

## 1 事業ビジョン

国内外へのネットワークアウトソーシングビジネスの  
飛躍的拡大を目指す

「所有」から「利用」への流れが加速する中、戦略的なアウトソーシングニーズが増大している。NTTデータは、環境変化への迅速な対応とコスト削減ニーズに対応したネットワーク・アウトソーシング（NWO）ビジネスの拡大に積極的に取り組んでいる。NWOビジネスの拡大戦略について、ビジネスソリューション事業本部 笹田 和宏ネットワークソリューションビジネスユニット長にうかがった。

ネットワークのアウトソーシング  
ニーズに積極的に対応

— 事業を取り巻く環境変化への柔軟かつ迅速な対応に加え、コスト削減の観点から、クラウド化や戦略的なアウトソーシングのニーズが増大しています。このような状況下、平成22年度は「ネットワークアウトソーシング（NWO）」ビジネスに積極的に取り組まれるとのことですが、その背景及び狙いからお聞かせください。

**笹田** 弊社でもクラウドコンピューティングに取り組んでいますが、クラウドには必ずネットワークが必要です。私どもは、クラウドコンピューティングの基盤として、より使いやすい安心・安全なネットワーク環境を提供していこうという強い思いがあります。弊社でも、システム開発のSEに比べるとネットワークのSE数が少ないのですが、お客様企業ではこの傾向がより強くなっています。技術的な進化が著しいネットワーク分野の専門家を継続して育成していく大変さからも、ネットワークの設計・構築及び運用については外出しされる。すなわちネットワークはアウトソースするという流れが続いていますし、今後ますますその傾向は強くなると考えています。

その大きな要因の一つとして、ネットワークのIP化があげられます。IPネットワークは、低コストで便利であるものの、ルーティング故障が起こるとシステム全体が使えなくなってしまう怖さがあります。こうしたネットワークを含めたシステム全体の信頼性を担保するのが我々の使命であると考え、全社をあげて取り組んでいこうとしているところです。そうした背景の中で、NWOビジネスを積極的に拡大していこうとしています。

5本の柱を中心にNWOビジネスの  
拡大を目指す

— 具体的にはどのような拡大戦略をお考えですか。

**笹田** 大きく「金融機関向けNWO」、「企業グループ丸抱えNWO」、「情報管理アウトソーシング」、「グローバル展開」の4本柱と、弊社子会社のNTTデータ・セキュリティ（NDS）による「PCI DSSを核としたセキュリティビジネス」の計5本の柱を基軸にビジネスの拡大を図っていきたいと考えています。

— 具体的な取組みについては後続の頁でご紹介しますが、5本柱の概要



（株）NTTデータ  
ビジネスソリューション事業本部  
ネットワークソリューションビジネスユニット  
ビジネスユニット長 笹田 和宏氏

をお聞かせください。

## ①金融機関向けNWO

**笹田** まず金融機関向けのNWOですが、金融機関のお客様からは従来よりネットワークを含めたシステム全体を弊社にお任せいただくことが多く、金融事業本部と連携しながら、コストを抑えつつも信頼性の高いネットワークをご提供しています。特に地方金融機関のお客様はこれからIP化を推進されるところが多いことから、強化していきたい分野です。

## ②企業グループ丸抱えNWO

2つ目の柱は、企業グループ向けのネットワークアウトソーシングビジネスです。弊社自身が弊社グループ全体で情報共有を進めてきたノウハウを活かし、お客様にもグループ

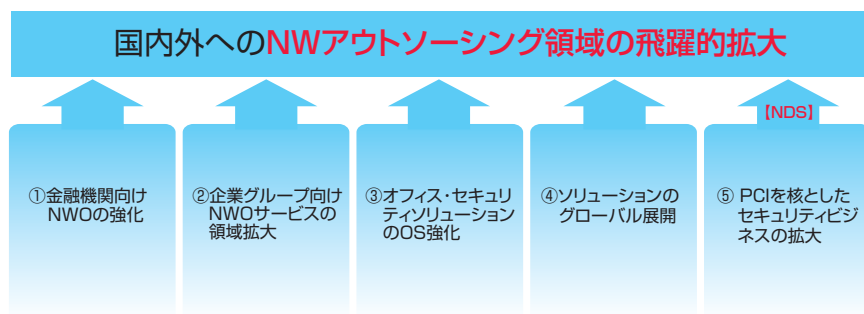


図1 ネットワークアウトソーシングビジネスの5本の柱

企業全体の統合プラットフォームを提供していこうという考えです。このプラットフォーム上で、“個別最適で構築された企業内のIT環境を全体最適化し、企業に革新をもたらす”というVANADISコンセプトに則り、認証基盤を構築し、グループウェアなどの各種アプリケーションを組み合わせご利用いただきます。また、社内システムでは一般的にPC操作等に関するヘルプデスク業務の負担が大きく、グループ全体となると尚更ということで、アウトソースのニーズが高い分野です。認証基盤や各種アプリケーションを、ヘルプデスクまで統合したセンターサービスとして提供し、お客様の企業グループ全体のネットワークを含めて丸ごとお任せいただくビジネスを積極的に展開します。

### ③情報管理アウトソーシング

3つ目の柱は、セキュリティ商材を個別に提供するのではなく、セキュリティ維持のためのPDCAサイクルを継続的に実行しながら、常にお客様に寄り添う形のセキュリティサービスを展開しようという「情報管理アウトソーシング」です。これも弊社内の情報セキュリティ部門が

推進してきた豊富な業務ノウハウを活かそうとしています。すでに数社のお客様にサービスを提供し始めており、今後さらに拡大していこうとされているところです。

### ④グローバル展開

4つ目の柱は、弊社の全社施策であるグローバル展開の強化に呼応して、特にASEANを中心に、海外進出企業のネットワーク構築ビジネスを拡大していく考えです。ネットワークの設計・構築から運用保守まで、国内の窓口を通じてワンストップで提供します。また、先ほどの「企業グループ丸抱えNWO」と同様の統合プラットフォームの仕組みを、海外オフィスをお持ちのお客様にお使いいただくことも提案していきたいと考えています。

### ⑤PCI DSSを核としたセキュリティビジネス

PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard) という国際的なクレジットカード情報保護基準が国内でも注目され始めていますが、実は弊社子会社のNDSがこの分野に早くから取り組んでおり、PCI DSSに関するセキュリティの専

門会社であると同時に、基準準拠の認定審査機関としても登録されています。また、認定を取得するための支援も行っており、5番目の柱として積極的に展開していく考えです。

## NWOビジネス領域で、3年後1.5倍の売上規模を目指す

— NWOビジネスを展開されるにあたってネットワークソリューションBUの一番の強みとしてどのような点があげられますか。

**笹田** 私どもはSIerとして、システム開発とセットで数多くのネットワークを構築させていただいています。情報システムの中でネットワークの重要度が高まるなか、どのようなレベルの品質をどのように提供するかというノウハウは、私どもの大きな強みだと考えています。例えば金融機関向けIPネットワークの構築は、専用線と比較して信頼性の担保が難しいのですが、設計から構築、テストといった全工程を、私どもではミッションクリティカルな金融分野のシステム開発と同様の厳しい基準で対応しています。こうしたこだわりは、他社の追随を許さないと自負しています。

—最後に今後の抱負をお聞かせください。

**笹田** NWOビジネスの分野では、3年計画で2割程の拡大はほぼ確実と見込んでいます。この数字をできれば5割増まで拡大したいと考えています。

—本日は有り難うございました。